



令和7年度全国学力・学習状況調査の結果と分析

4月に実施した全国学力・学習状況調査について、本校の結果と分析について紹介します。今年度は国語・算数・理科(3年に1度調査が行われます)の3教科です。

	国語	算数	理科
全国平均	66.8	58.0	57.1
県平均	66	57	55
宮園小	全国・県平均を上回っている	県平均とほぼ同じ	全国・県平均を上回っている

〈国語〉

- ◎「このみ」→「好み」、「あつい日」→「暑い日」と、既習漢字を正しく使うことができる。
- ◎インタビューの中で登場人物が発言した目的・理由について捉えることができる。
- ◎時間的な順序や事柄の順序を考えながら、当てはまる言葉を選ぶことができる。
- ◎話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめることができる。

▲文章と図表などを結び付け、必要な情報を見付けること。正答率 本校 41% 静岡県 40%

資料1から始まり、設問は6ページ先にある。問われていることを理解した上で、長文の中から関係ある資料や語句を探し出す力が求められる。

「言葉の文化」の表の読み方
 年 1980 2000 2020 2040 2060 2080 2100
 正しく使っている人(%) 48.0 52.0 55.0 58.0 60.0 62.0 64.0
 正しく使っていない人(%) 52.0 48.0 45.0 42.0 40.0 38.0 36.0

①「話し合いの様子」の部
 ②「話し合いの様子」の部
 ③「話し合いの様子」の部
 ④「話し合いの様子」の部

③ 本村さんの学校では、言葉の文化について学ぶために、みんな「資料1」を読み、そして「資料2」を読んで、「資料3」をよく読んで、その違いを比べて、分かったことを考え、まとめることにしました。「資料1」をよく読んで、その違いを比べて、分かったことを考え、まとめることにしました。

④ 「話し合いの様子」の部
 「話し合いの様子」の部
 「話し合いの様子」の部
 「話し合いの様子」の部

⑤ 「話し合いの様子」の部
 「話し合いの様子」の部
 「話し合いの様子」の部
 「話し合いの様子」の部

⑥ 「話し合いの様子」の部
 「話し合いの様子」の部
 「話し合いの様子」の部
 「話し合いの様子」の部

⑦ 「話し合いの様子」の部
 「話し合いの様子」の部
 「話し合いの様子」の部
 「話し合いの様子」の部

⑧ 「話し合いの様子」の部
 「話し合いの様子」の部
 「話し合いの様子」の部
 「話し合いの様子」の部

⑨ 「話し合いの様子」の部
 「話し合いの様子」の部
 「話し合いの様子」の部
 「話し合いの様子」の部

⑩ 「話し合いの様子」の部
 「話し合いの様子」の部
 「話し合いの様子」の部
 「話し合いの様子」の部

〈算数〉

- ◎示された資料から、必要な情報を選び、数量の関係を式にすることができる。
- ◎棒グラフやはかりの目盛りを正確に読むことができる。
- ▲角の大きさや台形の意味や性質について理解すること。正答率 本校 48% 静岡県 54%
- ▲基本図形に分割できる図形の面積の求め方を、式や言葉を用いて記述すること。正答率 本校 30% 静岡県 37%

下の図で台形はどれでしょう。

①直線イオ ②直線ウオのどちらかを選んで、面積の求め方を式や言葉を使って書きましょう。

わかんなさんは、三角形や四角形の面積の求め方が使えるように、図3の五角形アイウエオを、2つの図形に分けようとしています。

わかんな: 私は、直線イオをひいて2つの図形に分けようと思います。

ゆうた: 私は、直線ウオをひいて2つの図形に分けようと思います。

正解は1と3と5。図形が回転しても、定義をもとに正しく選択する力をつけたい。

式や言葉を用いて、順序立てて、もれなく説明する力が求められる。

▲分数の表し方で、共通する単位分数のいくつ分になるかを数や言葉で説明すること。

〈理科〉

- ◎ヘチマの花のつくりや受粉についての知識が身に付いている。
- ◎顕微鏡の操作について、適切な像にするための方法を理解している。

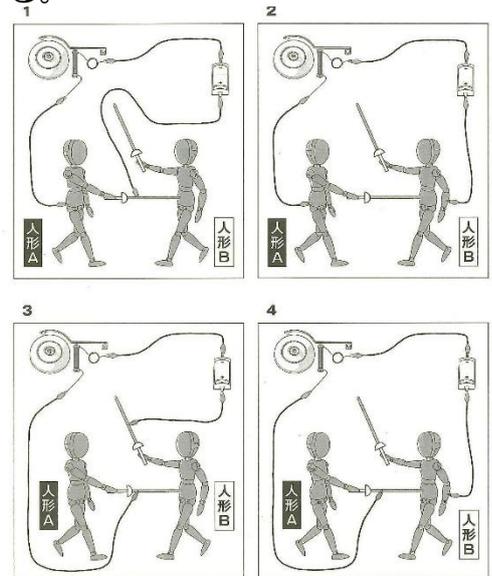
◎「結果」や「問題に対するまとめ」を基に、他の条件での結果を予想しながら表現することができる。

- ▲身の回りの金属(アルミニウム・鉄・銅)について、電気を通す・通さない、磁石につく・つかないといった特徴を理解すること。

正答率本校 38% 静岡県 44%

「人形 A の剣を人形 B に当てた時だけ、ベルが鳴る」のは、どの回路でしょうか。1~4の中から1つ選びましょう。

正解は4。回路の理解と、他の選択肢の正誤まで判断する力が必要となる。



- ▲種子の発芽条件について、差異点や共通点を基に、新たな問題を見だし、記述すること。

〈質問紙〉

数値は「している」「どちらかといえばしている」を合わせた割合。

○は全国平均よりも高い項目 ▲は下回っている項目。

質問内容	本校	全国平均
学校に行くのは楽しいと思いますか	86	86
朝食を毎日食べていますか	○98	94
毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	○91	82
毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	▲89	91
自分には、よいところがあると思いますか	▲84	87
将来の夢や目標をもっていますか	○89	84
読書は好きですか	○75	70
新聞を読んでいますか	▲ 9	11
国語の勉強は内容はよくわかりますか	○95	83
国語の授業で学習したことは将来、社会で役に立つと思いますか	☆100	90
算数の授業の内容はよくわかりますか	○80	78
算数の授業で学習したことは将来、社会で役に立つと思いますか	○86	82
理科の授業の内容はよくわかりますか	○91	89
理科の授業で学習したことは将来、社会で役に立つと思いますか	○82	80
タブレットで、自分の考えや意見を分かりやすく伝えることができる	○91	78
タブレットで、友達と考えを共有したり比べたりしている	○95	85
先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか	▲89	92
あなたの学級では、学級生活をよりよくするために話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか？	○96	83

〈考察と今後にかきたいこと〉

学力調査の結果を見ると、基礎的な力が身に付いていると言えます。一方、長文や資料の中から必要な情報を読み取る力や、自分の考えを順序立てて説明する力がまだ弱いです。授業で、様々な発展問題を解きながら、なぜその考えや答えになるのかを判断・説明する練習を積んでいきます。

質問紙の結果を見ると、どの教科も学習意識が高いです。タブレットをもとに考えを伝える・共有する力も身に付いています。タブレット活用も進んでいますが、活字に触れる機会も確保できるよう、教科書やノートを用いて学習する場も設定していきます。また、子供が自身のよさを実感でき、前向きに取り組めるよう、努力や成長を認める声掛けを全職員で行っていきます。